

STREAMED 講座

運用 編



アジェンダ

#1 STREAMEDを活用するためのヒント

#2 インボイス制度・電子帳簿保存法への対応

#3 さらなる効率化のために

STREAMEDの導入理由

1

記帳代行業務の効率化

手入力を減らし、より付加価値の高い業務に充てる時間を増やしたい

2

スタッフの退職等による人手不足の解消

採用にかかるコストや退職リスクを抑えたい

3

インボイス制度・電子帳簿保存法への対応

できる限り工数を増やさずに対応したい

現状の課題

以下のような原因でつまづいていませんか？



利用顧問先の選定

どの顧問先で利用すればよいか分からず
顧問先登録が進まない



機能や設定の理解

様々な機能があることは理解しているが
重要なポイントがわからない



運用フロー

使いたい人が自由に利用しているので
事務所全体の効率化が見えない

本講座について

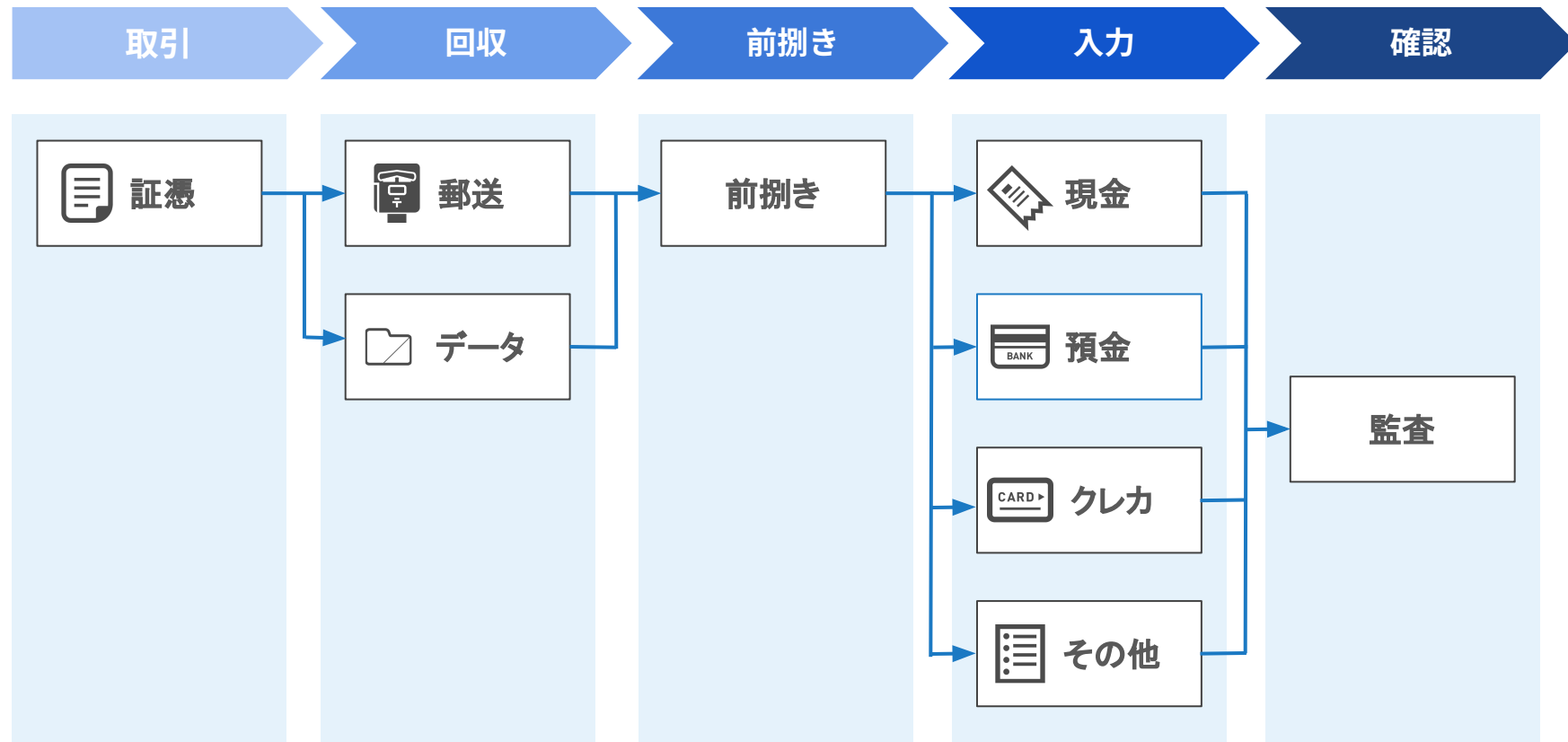
本講座を見て
頂きたい方

- 具体的にSTREAMEDをどう活用すればよいか分からない方
- 効率化のために導入を決めたが実感できていない方
- 所内の運用ルールを見直したいが具体的な案が浮かばない方

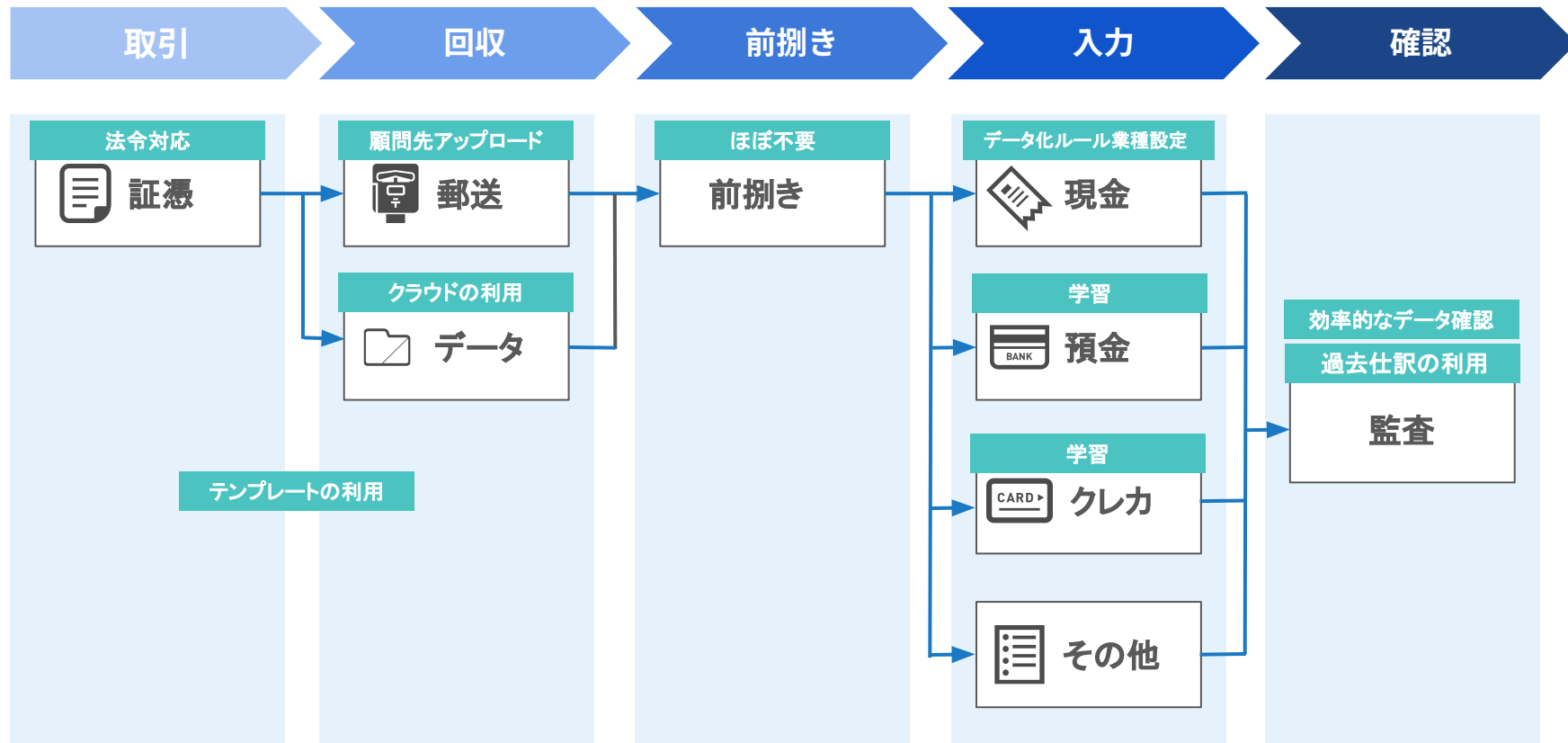
本講座で
学べること

- STREAMEDを効果的に利用するための機能や運用フロー
- 法令対応やクラウドを活用した手入力の削減など+αの情報

従来のフロー



STREAMEDを取り入れると・・・



#1

STREAMEDを活用するためのヒント

【1】 STREAMEDと相性の良い顧問先を把握

1

毎月決まった取引が多い顧問先

通帳やクレカ明細で毎月決まった取引が多く発生している



学習機能を活かす

2

証憑の量が多い顧問先

領収書や請求書の数が多い
業種例) 飲食店、クリニック

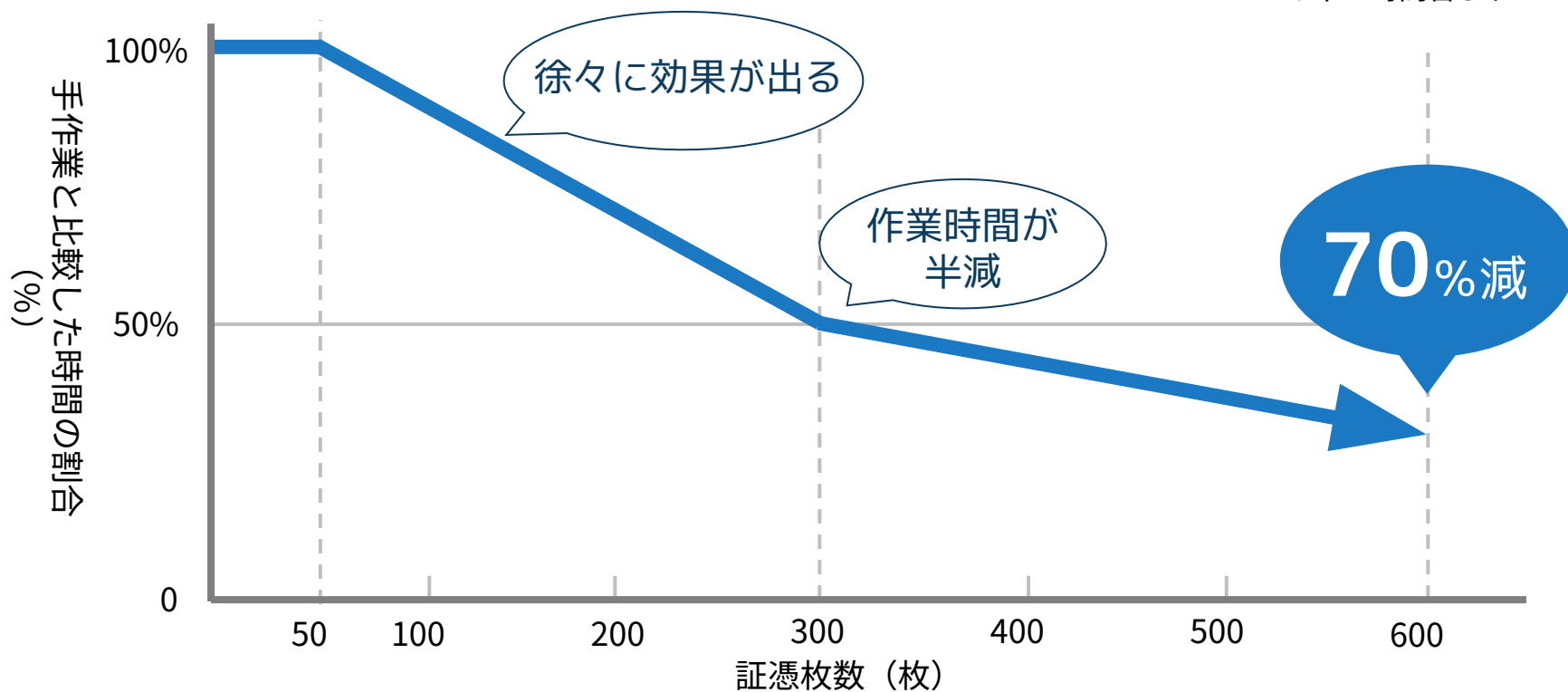


データ化ルール業種設定
を活かす

STREAMEDと相性が良い顧問先を把握することが
効率的にSTREAMEDを利用する第一歩です！

<参考>手作業とSTREAMEDの比較

※スキャン時間含まず



【2】 顧問先ごとにカスタマイズする

STREAMEDは使えば使うほど精度が上がるものではない



顧問先ごとに設定を正しく整えることで
「スキャンするだけで理想通りに仕訳データ化」を実現

「顧問先ごとにカスタマイズ」するためには
実際のデータを確認しながら調整

学習 (1/2)

学習 = 特定の支払先 / 摘要に対する仕訳のルールを
STREAMEDに覚えさせること



データ化された仕訳の勘定科目や摘要を・・・

修正して「保存」

→次回以降に反映されない

修正して「学習」

→次回以降に反映される

学習 (2/2)

✓できること

- 特定の支払先に対してデータ化ルール業種設定とは異なる勘定科目を優先させる (領収書)
- 業種不明と判断され勘定科目が未確定となった支払先に対して次回以降勘定科目を反映させる (領収書)
- 支払先/摘要の部分一致で学習を反映させる
- 単一仕訳を複合仕訳になるよう学習させる

✗できないこと

- 口座ごとに学習をさせる
- 一つの支払先/摘要に対して複数の学習をさせること (金額条件があれば可)
- 支払先ではなく領収書に記載の品目ごとに学習をさせる

データ化ルール業種設定 (1/3)

伊勢丹新宿本店 03(3352)1111 ①

2022/03/20(日) 13:35 10 0843 85383 9999

領 収 書

様

△	金額	¥2,160
△	金額	¥1,600
うち、消費税等		560
外税対象	2,000	
8%対象	2,000	消費税 160
		外税商品消費税等 160
(○)軽減税率対象(食品含む) 但し		

上記金額正に領収致しました
株式会社 三越伊勢丹 伊勢丹新宿本店

売場名 柿山

内線 32020 扱者

一覧に戻る 入力モード < 14/41 > 保存 PDF

支払日 2022/03/20 ID 141705446

金額 2,160 □出力対象外

業種 スーパー・デパート ②

摘要 (出力) 伊勢丹

支払先 伊勢丹

内容

利用月

借方		貸方	
勘定科目	接待交際費 ③	現金	
補助科目			
税区分	課税仕入(軽)8%	対象外	
部門	設定部門と同じ	設定部門と同じ	

メモ

【STREAMEDのデータ化の仕組み】

1. 支払先の①名称および電話番号をもとに支払先の②業種を判定
2. ③判定された業種に対して設定されている勘定科目を自動で入力

判定された業種に対して
設定されている勘定科目



これを設定するのが

データ化ルール業種設定

データ化ルール業種設定 (2/3)

設定 > データ化ルール業種設定

ホーム 出力 学習 設定 ゴミ箱

一般 医業員 更新

<input type="checkbox"/>	支払先業種	勘定科目 (科目コード)	補助科目	内容	利用月
飲食					
<input type="checkbox"/>	レストラン・居酒屋	会議費		飲食代	
<input type="checkbox"/>	カフェ・喫茶店	会議費			
小売					
<input type="checkbox"/>	食品、食材、飲料	会議費			
<input type="checkbox"/>	お菓子・洋菓子	会議費			
<input type="checkbox"/>	スーパー・デパート	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	コンビニ	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	雑貨、生活用品、定額ショップ	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	おみやげ	接待交際費			
<input type="checkbox"/>	薬局・ドラッグストア	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	文具類	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	書籍	新聞図書費			
<input type="checkbox"/>	家電・PC、周辺機器	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	衣類販売	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	靴・かばん・小物	備品・消耗品費			
<input type="checkbox"/>	生花店	接待交際費			
<input type="checkbox"/>	スポーツ用品販売・レンタル	備品・消耗品費			

データ化ルール業種設定 (3/3)

✓できること

- 設定画面の「内容」に文言を追加しておくことで、データ化された際の摘要欄には「支払先+内容」が入力される
- 特定の業種に対する勘定科目の設定を「未確定」にしておくことで、データ化された際に勘定科目が入力されずエラーマークがつく
(経費性のチェックに活用)

✗できないこと

- 食料品は福利厚生費でレジ袋は消耗品費にする等、税率ごとに勘定科目を設定すること
- 業種を追加すること

過去仕訳のインポート

会計ソフト内で作成済みの仕訳ルールを
STREAMEDに反映させたい



過去仕訳のインポートを利用

(MFクラウド会計と弥生会計のみ可)

【手順】

1. **設定** > **過去仕訳取り込み**
2. 会計ソフトから出力した①**仕訳帳をファイル選択**し確認をクリック
3. ②**OKをクリック**して過去仕訳を取り込む
4. 仕訳の編集画面で右上の「**過去仕訳**」をクリックし、該当する過去仕訳があれば「**反映**」させる

ホーム 出力 学習 設定 語訳

ファイル形式 マネーフォワードクラウド会計 仕訳帳 MI

ファイル選択 MF仕訳日記帳.csv ①

詳しくはこちらをご覧ください。
仕訳データに含まれる下記の勘定科目を更新します。内容をご確認ください。よろしければOKを押してください。

キャンセル OK ②

過去仕訳

日付	摘要(出力)	借方勘定科目	借方補助科目	借方部門	借方地区分	借方
Fri Mar 01 2019		現金			対象外	739,881
Fri Mar 01 2019		現金	小口現金		対象外	300,000
Fri Mar 01 2019		普通預金	A銀行 R支店		対象外	878,444
Fri Mar 01 2019		売掛金	カード		対象外	657,832
Fri Mar 01 2019		商品			対象外	259,748
Fri Mar 01 2019		役員消費費			対象外	¥ 1,242
Fri Mar 01 2019		附属設備			対象外	231,306

勘定科目

	勘定科目	補助科目	科目コード	検索キー	地区分
更新	現金				対象外
更新		小口現金			対象外
更新		売上金			対象外
更新	買出金				対象外
更新		漢生関西			対象外
更新		ビノキオコーポレーシヨ			対象外
更新		パワフルビタミン			対象外

*勘定科目／補助科目も同時にインポート可

設定のコピー／テンプレートの作成

データ化ルール業種設定・学習・勘定科目
これらは顧問先ごとに設定が必要



顧問先登録の度に設定をするのが大変なら・・・

設定のコピー／テンプレート作成を活用

【手順】

1. 必要な設定を整えた顧問先を作成し顧問先名を「**テンプレート**」とする
2. 新規顧問先登録時に①「**既存の顧問先から設定をコピーする**」に✓を入れ、コピー元として上記②「**テンプレート**」を選択
3. ③**コピーしたい項目**を選択

1 / 4 次へ

顧問先の情報を入力してください。

法人/個人
 法人 個人

顧問先名

決算日
3月 / 末日

業種
IT・ソフトウェア関連

顧問先担当者

顧問先のメールアドレス①

事務所担当者②

免税事業者設定
チェックをすると証憑に複数の税区分が記載されている場合でも税区分ごとに分けた複合仕訳ではなく、単一仕訳で返却します。

既存の顧問先から設定をコピーする ①

コピー元
テンプレート ②

コピー対象

勘定科目/税区分

学習

データ化ルール 業種設定

データ確認設定 (要確認マーク)

キーワード

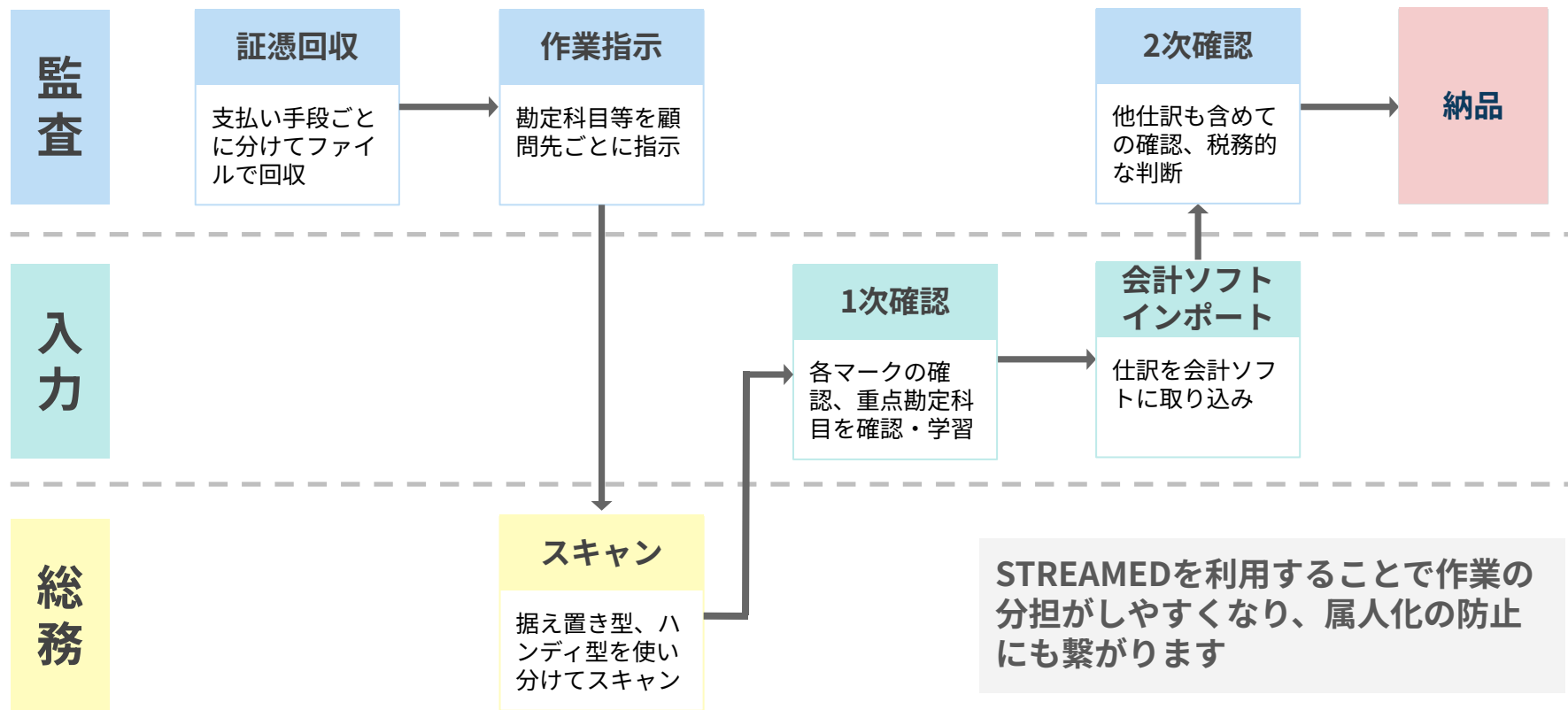
データ出力設定 (摘要の出力順、出力時の文字の変換)

③

【3】運用フローを整える



業務フローの例



活用度レポート

さま 活用度レポート

エキスパート ★★★★★

それぞれの活用度の機能をクリックすると、該当のヘルプページに遷移します。

顧問先登録

既存顧客のコピー	●
勘定科目/過去仕訳のインポート	●

アップロード

アップローダーの利用	●
高速スキャナの利用	
切り取り機能の利用	●
領収書のアップロード	●
通帳のアップロード	●
クレジットカード明細のアップロード	

勘定科目判定・学習

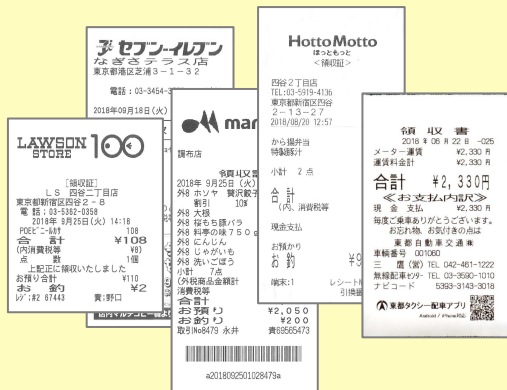
支払先業種の設定	●
完全一致の学習の作成	●
部分一致の学習の作成	●
複合仕訳の学習の作成	●
金額条件の学習の作成	●
アップロード時の科目指定	

修正・確認

過去仕訳からの反映	
要確認マークの利用	●
一括編集機能の利用	●
ショートカットキーの利用	●
一覧画面のソートの利用	●
一覧画面でのステータスによる絞り込み	●
一覧画面での勘定科目による絞り込み	●

【4】資料の回収方法を整える

資料の回収方法は統一していますか？



- ホチキス留め、糊付けされた資料
- ぐしゃぐしゃに折られた資料 など

スキャンをするまでに時間を要してしまい
作業効率が悪化

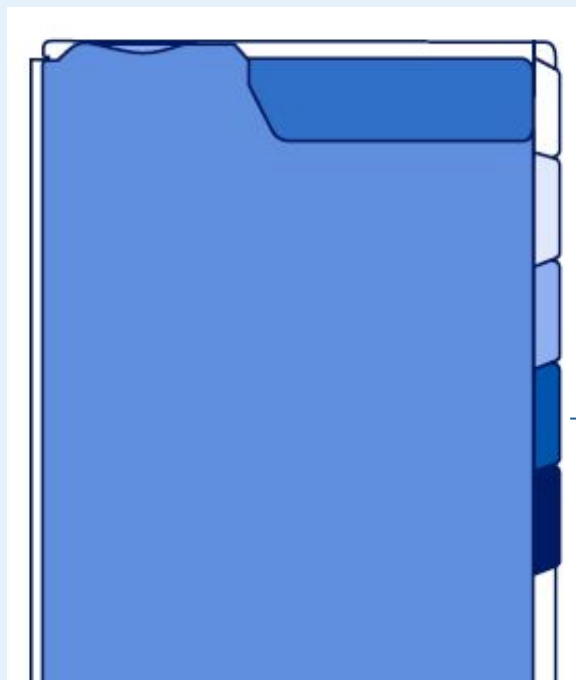
回収方法の標準化を検討しましょう



顧問先にファイルを渡し
提出方法を指示することで
作業負担を削減

おすすめの回収方法

- 証憑は複数タブが付いているようなファイルを用意して回収する
- 支払い方法によって、回収後の作業が決まる事が多いので「支払い方法別（B/S科目基準）」でタブを分けて回収



• 現金



• 預金



• クレカ



• 立替払い



アップローダーにて
貸方勘定科目を指定
してスキャン (※)

※ 現金 → 現金
クレカ → 未払金 など

回収ファイルの中身（例）

資料保管リスト

下記のリストをご確認頂き指定のファイルポケットに資料を保管してください

経費		
支払方法	保管場所	詳細
現金	現金	現金取引に関する書類
預金	() 銀行	各銀行口座に関する書類
	() 銀行	
	() 銀行	
クレジットカード	() カード	各クレジットカードに関連する書類
	() カード	
	() カード	
立替	()	立替に関する書類
	()	

経費関連以外の書類については裏面をご確認ください。▶

支払方法 現金



レシート・領収書／支払請求書
／現金（小口現金）出納帳

- 日付や利用目的ごとに分けて頂く必要はございません
- 折ったりホチキス留めはせずファイルに入れて下さい
- 資料をまとめる必要がある場合はクリップをご利用下さい
- 領収書等にメモ書きをする場合は表面に記載ください

支払方法 預金

口座名：

通帳／ATM利用明細
／預金取引に関する書類

- 上記に記載された銀行口座に関する資料を入れてください
- 折ったりホチキス留めはせずファイルに入れて下さい
- 資料をまとめる必要がある場合はクリップをご利用下さい
- 通帳のコピーをご提出頂く際は1見開きごとにコピーをしてください

#2

インボイス制度・電子帳簿保存法への対応

【課題】 インボイス制度

インボイス制度に対応するためには下記の課題が考えられます。

受領者

記帳処理の
工数が増える



発行者

インボイス対応の
請求書の
発行が必要になる



インボイス



その他の請求書

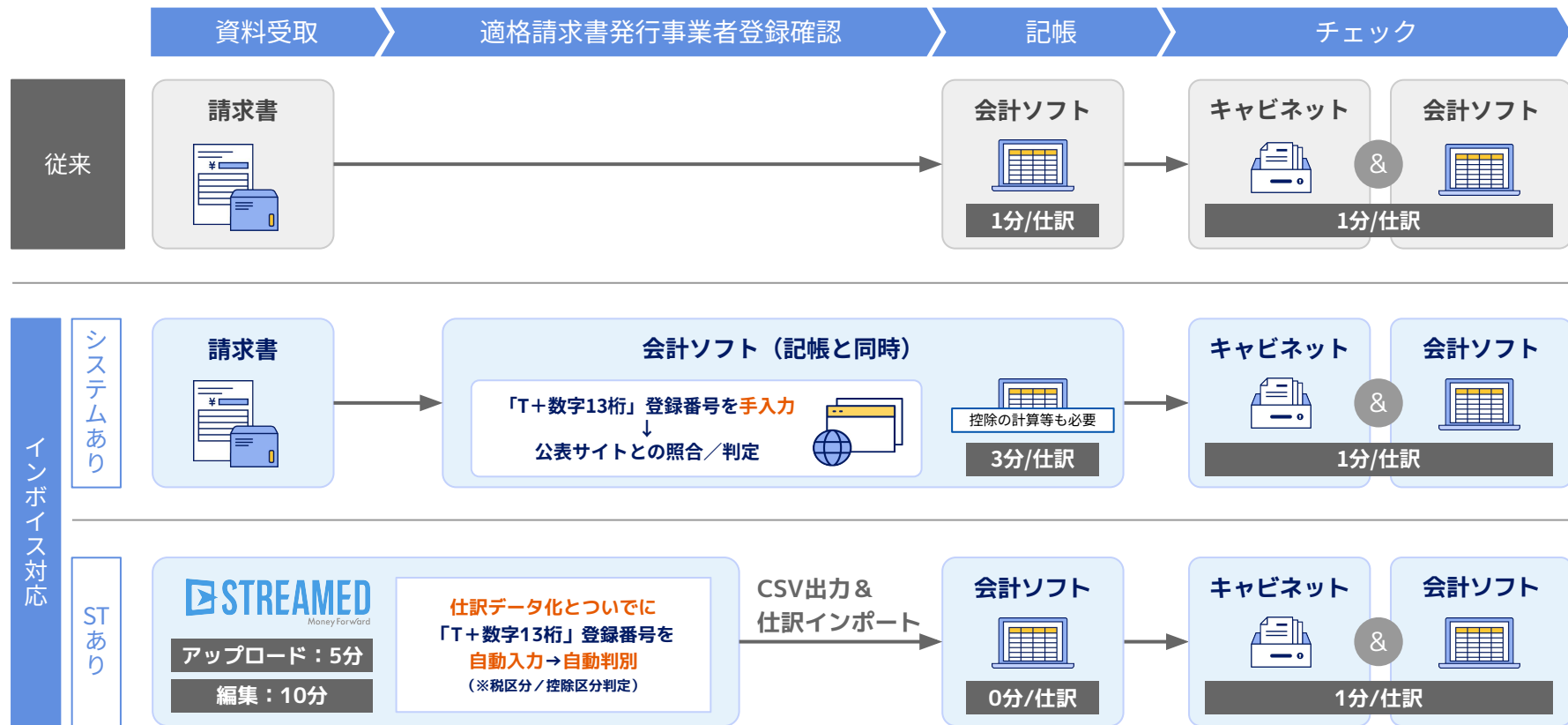
受領者

発行者

インボイス制度対応
のシステム導入



【業務フロー】インボイス制度



適格請求書発行事業者登録番号のデータ化&照合

領収書/請求書に記載がある登録番号のデータ化を行います。

データ化結果をもとに適格請求書発行事業者公表システムWeb-API機能（国税庁API）を活用して事業者名と有効期限を取得し、その情報をもとに適格判定を実施します。

①登録番号のデータ化

株式会社クラビス	
東京都港区芝浦3-1-21	
050-5434-8298	
T-8011401016758	
2023/10/15	

STREAMED基本料金	10,000円
STREAMEDデータ化料金	30,000円
10%対象計	40,000円
外税額	4,000円
合計	44,000円

②国税庁APIへの照合

<必要なデータ>

支払日	2023/10/15
登録番号	T-8011401016758



登録番号を検索する

登録番号（「T」を除く13桁の半角数字）を入力して「検索」ボタンを押すと、検索結果が表示されます。一度に10件まで検索することができます。
検索方法については調べたい場合は、「ご利用方法について」を押してください。
> [ご利用方法について](#)

登録番号

T 1234567890123 0行

登録番号でまとめて検索する +

検索 クリア

③STREAMEDでの表示

<適格判定と登録情報の表示>

適格判定	<input checked="" type="checkbox"/> 適格
適格事業者番号	8011401016758
登録事業者名	株式会社クラビス
有効期間	2023/10/01 ~

【課題】 電子帳簿保存法

電子帳簿保存法に対応するためには下記の課題が考えられます。

電子取引

証憑書類を
適切に保管する
義務がある



スキャナ保存

証憑と仕訳の紐付け
&保管方法
(選択制)



電子取引

スキャナ保存

電子帳簿保存法対応
のシステム導入



電子帳簿保存法への対応

電子帳簿保存法とは？

帳簿や領収書・請求書などの保存処理に係る負担を軽減するために電子データによる保存を認めるものです。

電子帳簿保存法は電子帳簿等保存、スキャナ保存、電子取引の3つに区分されます。

STREAMEDはスキャナ保存と電子取引に対応可能なシステムとなっているため、インボイス制度対応と合わせた法令対応が可能です。

スキャナ保存

- 紙証憑をスキャンしアップロード
- STREAMEDが検索要件（日付・金額・支払先）を入力
- STREAMEDが画像要件（解像度・カラー）を判定
- 仕訳データを会計ソフトに取り込むことで相互関連性を確保

STREAMED
Money Forward

※電子帳簿保存法設定にチェックを入れておく必要があります

電子取引

- 電子データをアップロード
- STREAMEDが検索要件（日付・金額・支払先）を入力

※社内規定や事務処理規程の作成が必要となります

【参考】

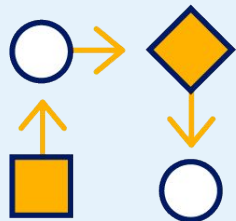
電子帳簿保存法とは？

<https://biz.moneyforward.com/accounting/basic/44331/>

ツール導入のメリット

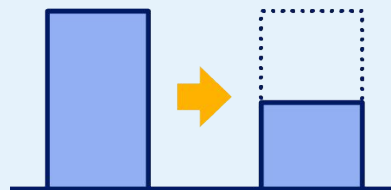
メリット①

今までの
業務フローを大きく
変えずに
法令対応が可能



メリット②

法令対応で
工数が増えず、
工数削減が
容易に可能



#3

さらなる効率化のために

さらなる効率化のためにできること



スキャンセンター



顧問先から証憑を
スキャンセンターに直送

回収・スキャンを無くす



顧問先アップロード



顧問先から証憑を
直接アップロード

「回収の手間」を
コストをかけずに無くす



クラウド会計



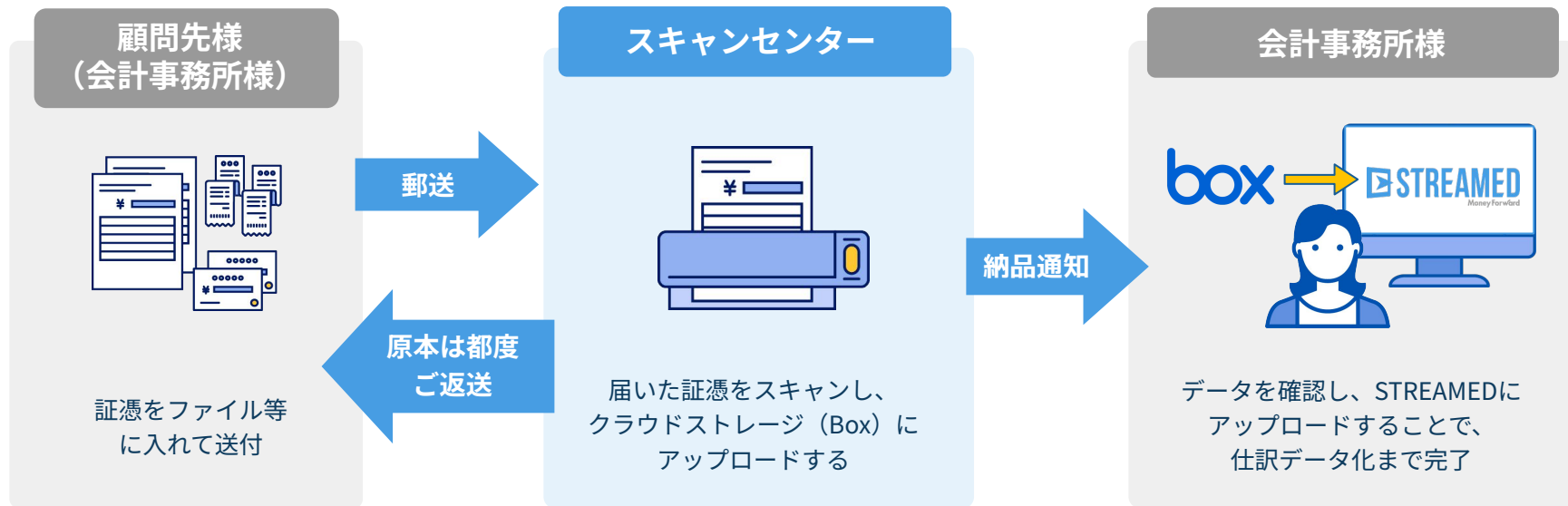
銀行やクレジットカードを
会計ソフトに連携

「紙証憑」そのものを無くす

スキャンセンター

会計事務所様の「資料回収」と「スキャン作業」の代行サービス

資料回収や前さばき、スキャン業務といった、STREAMEDが提供する「仕訳データ化」の手前にある記帳代行業務の課題を解決します。



会計事務所様の課題とご利用のメリット

スキャンのお悩み

人に関するお悩み

各担当者が片手間にスキャンをしていたり、
繁忙期だけバイトを採用している

スキャン作業は顧問先には依頼しづらい...

資料回収のお悩み

受領/返却のために出社が必須になる

回収のルールが担当者に属人化しており、
所内全体の業務進捗状況が見えていない

スキャンセンターのメリット

所内でスキャンの人手を確保しておく
必要がなくなるので、人手不足の解消
だけでなく、急な退職によるリスクも軽減

繁忙期に単発での依頼も可能なので、
いつでもアウトソースできるような体制に

資料の受領・返却作業は不要になり、
在宅勤務もしやすくなる

回収方法や進捗管理が標準化されるので、
所内の業務進捗も見えやすくなる

顧問先アップロードの利用

キャンセル 削除 保存 ③

法人/個人
 法人 個人

顧問先名
ストリームドサンプル株式会社

決算日
12月 / 31日

業種
IT・ソフトウェア関連

顧問先担当者 ①
中村

顧問先のメールアドレス ②
sample@klaviscorp.com

事務所担当者 ④

免税事業者設定
チェックをすると証憑に複数の税区分が記載されている場合でも税区分ごとに分けた複合仕訳ではなく、単一仕訳で返却します。

データ化完了通知
顧問先のメールアドレスにデータ化完了通知を送るかどうかの設定になります。
 ON OFF

【招待の手順】

1. 設定＞基本情報の画面で「①顧問先担当者」および「② 顧問先のメールアドレス」を入力
2. 「③保存」をクリック
3. 顧問先担当者にパスワード設定のお知らせが届く
4. パスワード設定が完了するとSTREAMEDにログイン可



会計事務所と同様の方法でSTREAMEDにアップロード可能
顧問先専用のスマホアプリも利用可（レシート・領収書のみ）

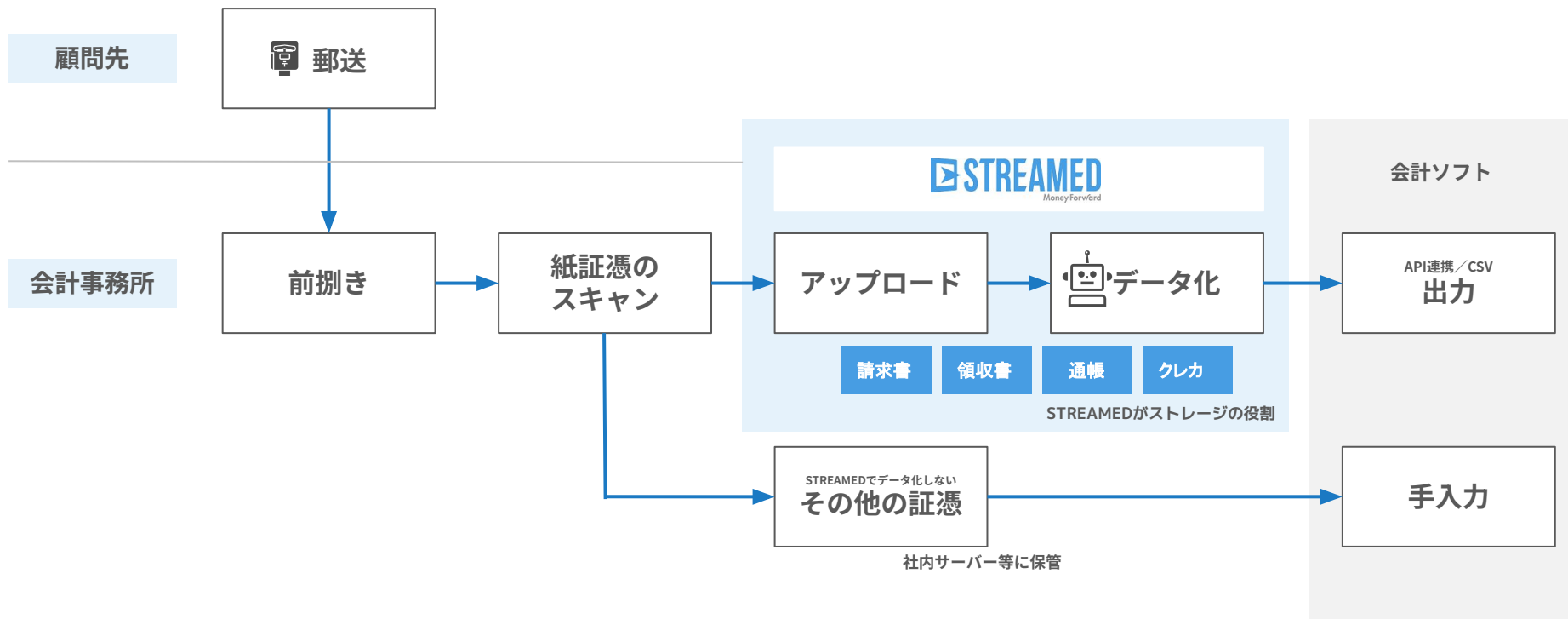


iPhone版

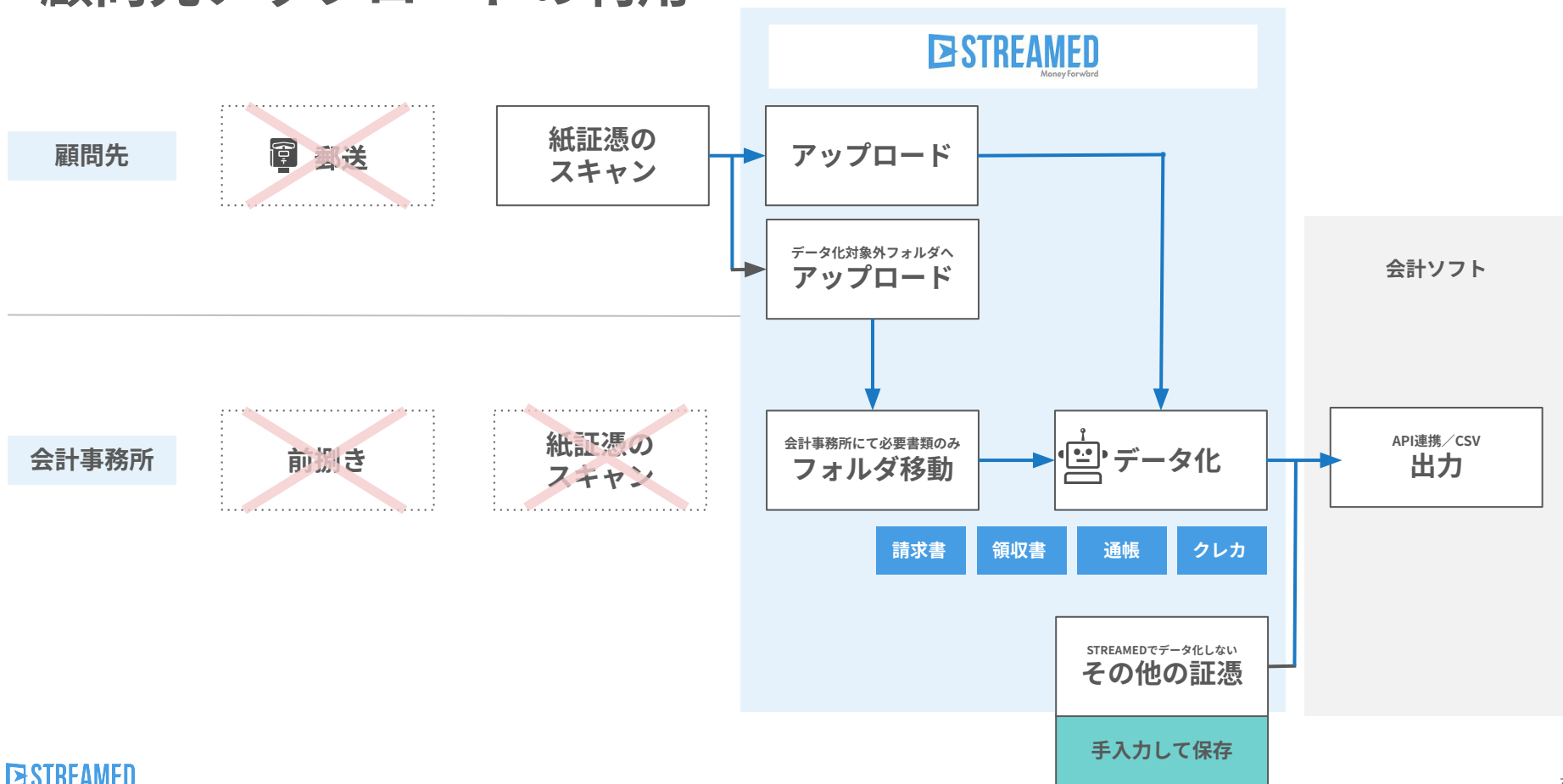


Android版

従来の証憑フロー



顧問先アップロードの利用



クラウドの活用（マネーフォワードクラウド会計）

バックオフィスに関するさまざまなデータを連携し、業務を自動化

従来は紙から紙への転記・紙からソフトへの入力に工数がかかり、ミスが発生していました。

マネーフォワードクラウドではテクノロジーを活用し、電子化されているデータを会計ソフトに自動で取り込みます。

手入力の割合が約**30%**※まで減少

※当社調べ

従来の方



帳票が散財する



手入力の
作業が手間



ミスが
起こりやすい

マネーフォワードクラウド会計

売上・仕入経費・入出金明細

Money Forward
クラウド



銀行



クレジットカード



現金出納帳
売上台帳・仕入台帳

自動取り込み

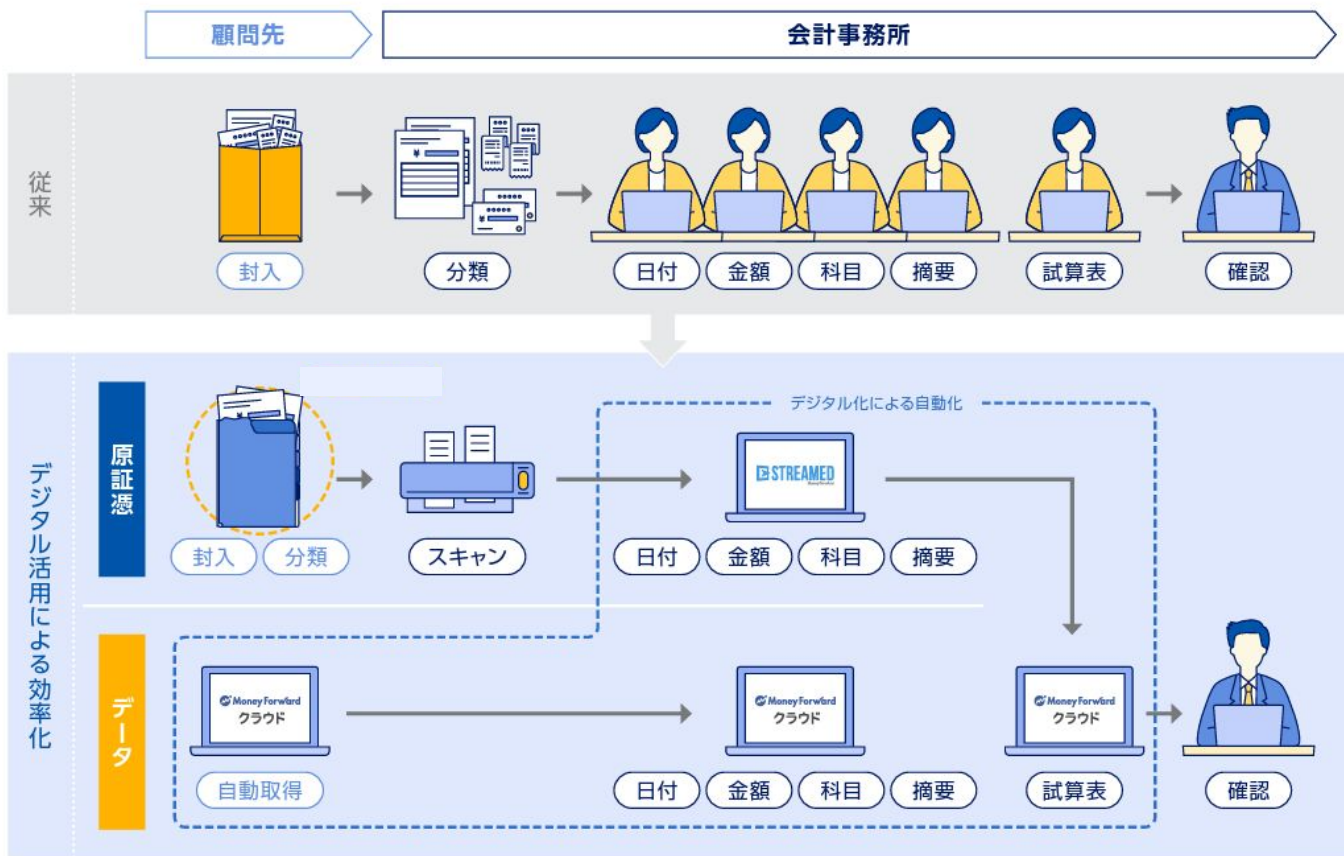
簡単インポート

自動仕訳

取引日	金額	摘要	勘定科目
4/12	58,000	振込 田町銀行	現金
04/15	-15,000	【FIC】口座振替 MFインターネット	通信費
04/15	58,000	【FIC】振込 豊後屋	売上高
04/18	-214,800	【FIC】口座振替 代金本カード	新聞図書費
04/20	-160,000	【FIC】振込 有楽町工業	現金

取引データに対応する
仕訳候補を自動で作成

クラウドの活用（STREAMED×MFクラウド会計）



クラウドの活用（マネーフォワードクラウド会計）

マネーフォワードクラウド会計で連携できるデータ

インターネットを通じて取引データを自動的に取得。他のクラウド会計ソフトの中でもNo.1の対応率※1を維持しています。

金融関連サービス対応率 No.1※1

2,438

個人用口座・法人用口座（※2）100%対応
電子証明書にも対応

他サービス連携数もNo.1

タブレットレジ/決済端末/
通販サイト/ECサイト等と連携

銀行



MIZUHO



JP
BANK

Rakuten
楽天銀行

クレジット
カード



VISA



SAISON
CARD
INTERNATIONAL

電子マネー



LINE Pay

通販



Rakuten



POS



※1 当社調べ。2022年02月28日現在。なお、対応金融関連サービス数は、接続方法を問わず、接続先サービス毎に集計した合計数となります。

※2 都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫における法人口座対応率



日本の会計シーンを変える

すべての企業にあまねく存在し、必須の存在である会計。
クラウド会計ソフト、Fintechといったキーワードを聞く機会も増えてきましたが、
経費精算、請求処理、入金処理…いまだ多くの業務は紙であふれ非効率な業務が行われています。

そんな日本の会計シーンを変え、
働く時間を有意義で生産的な時間に変えていくことができる。
それが私たちのサービスです。

本資料に記載された情報はマネーフォワードが信頼できると判断した情報源を元にマネーフォワードが作成したものです。その内容および情報の正確性、完全性等について、何ら保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。本資料はお客様限りで配布するものであり、マネーフォワードの許可なく、本資料をお客様以外の第三者に提示し、閲覧させ、また、複製、配布、譲渡することは堅く禁じられています。本文およびデータ等の著作権を含む知的財産はマネーフォワードに帰属し、事前にマネーフォワードの書面による承諾を得ることなく、本資料に修正・加工することは堅く禁じられています。